



学校教育目標

『未来を拓く 自ら考え、主体的に行動する広幡っ子』

～「考えてやってみよう」「伝え合おう」「やり直してみよう」で循環する学校～

自ら学び続ける子どもの育成

考えてやってみよう

【自己決定力】

学びの見通しもち自分の学び方を決める力

よく考え、仲間とともに、
新しい価値を見出す子供に

(重点2)

自立した学習者を育てる

- 全ての活動を3つの合言葉で循環させ、自分で・自分から学び力を育む

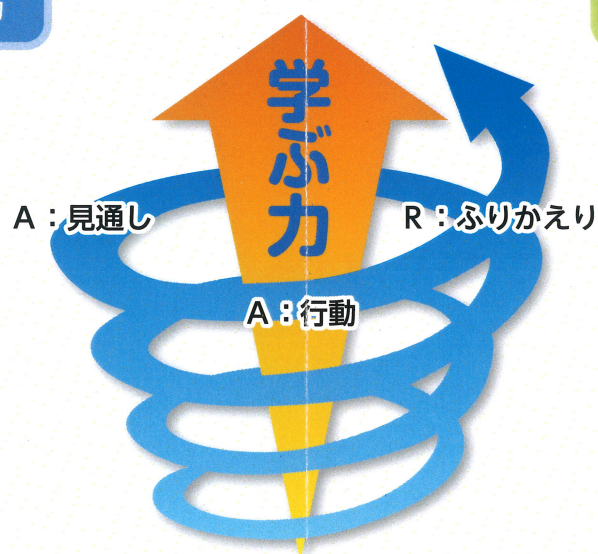
①子どもに委ねる授業づくりへの挑戦。

(単元計画・ガイダンス、見取りとふりかえりの充実)

②学びの基礎となる力を育てる。
(音読・書く・聞く・まとめる力)

③学んだことをつなげ、学びを深める授業をつくる。
(見方・考え方を働かせる、カリマネの充実)

3つの合言葉で
AAR サイクル循環



やりなおしてみよう

【自己調整力】

自分の状況を把握し進め方を調整する力

自分の地域に誇りを持つ
子供に

(重点3)

地域を知り考え動く感動体験

- 地域における行事や活動を教科学習に活かし「生きた学び」の場にする。

伝え合おう

【自己表現力】

相手意識をもって考えを表現する力

自他を大切にする子供に

(重点1)

発達支持的生徒指導の充実

- 互いの考えを共感的に受けとめられる学級経営
- 全職員が全児童の担任として、安全・安心な風土を醸成
- 個に応じた指導と支援(見とりと足場かけ)
- 生きた道徳：経験を学びに、学びを経験に生かす

目指す学校の姿

安心・安全な学校

挑戦を尊ぶ学校

地域と共にある学校

安心・挑戦・地域共創

みんなで創る「豊かな学び」



米沢市立広幡小学校



▲観音堂清掃



▼クラブ活動も自分達で考えて



▲クラブ活動「逃走中」全校生で



▶児童会活動のふり回り



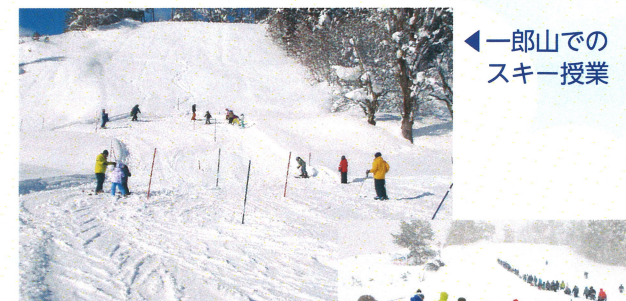
▼プロジェクトを成功させるために



▼広井郷三校交流



▼ありがとう広幡小看板づくり



◀一郎山でのスキー授業



▶50人で雪ふみ整備



▲りんご学習



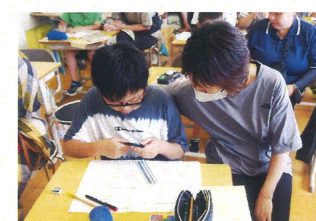
▲学会会



▲稲刈り



▲一郎山自然学習



▲親子で時間の使い方について考える



▲いのちの学習



◀▼たてわり班で

